

キャラクター名	プレイヤー名
ヴァイツェン	

種族	エルフ	種族特徴	暗視、剣の加護/優しき水
生まれ	戦士	性別	年齢
冒険者Lv	9	経歴	
経験点	0		

技 体 心	12 6 8	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	7	4		23	3	グラップラー	9		
		敏捷度	9	2		23 + 1	4	プリースト/ダルクレム	7		
		筋力	5	7		18	3	レンジャー	7		
		生命力	3	10		19	3				
		知力	11	3		22 + 2	4				
		精神力	7	4		19	3				

戦闘特技			
追加攻撃	220 p		p
投げ攻撃	225 p		p
カウンター	2120p		p
鎧貫き	1B39 p		p
治癒適性	2122p		p
不屈	2123p		p
両手利き	223 p		p
魔力撃	1B39 p		p
頑強	1B29 p		p
マルチアクション	1B39 p		p
魔力撃強化	1B32 p		p

練技/呪歌/騎芸/賦術	

言語	会話	読文
エルフ語	○	○
交易共通語	○	○

名誉アイテム	点数
専用化	50
名誉点 所持	700 /合計 750

技能	基本			基本追加ダメージ
	レベル	命中力	回避力	
ファイター	0			
グラップラー	9	12	13	12
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾	必要 ランク 筋力 回避力 防護点
鎧 アラミドコート	
盾	
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)	
回避技能 グラップラー	合計値 13 0

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
ハードノッカー	1H	5	1	2d+	14	10	12	10										
グラップラー専用、パンチ強化				2d+														
				2d+														

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
救命草x10	○□□○□□
魔香草x10	○□□○□□
魔香水x10	○□□○□□

	○□□○□□
8点魔晶石x10	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
所持金	43160
	G
預金・借金	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3	24	72	2d+	13	0
	m	m			61
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP	
2d+	0/X	2d+	0	40	

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	7	11			

装備品	説明
頭 聖印 (ダルクレム)	
耳	
顔	
首 背水のネックレス	L L P 96
背中	
右手 敏捷増強の指輪	
腰 素敵に変身ベルト	
足	
その他戒めのシーン聖印	シーンの聖印の形をわざと残り、壊された聖印

装備品	説明
左手 知力増強の腕輪	

その他メモ	自動失敗 チェック
私はもともとあまり裕福ではないスラムの近くに立っている小さなシーン神殿を經營し、そこでたくさんの子供の面倒を見たり貧しい人たちの相談に乗ったり施しをしたりなどしていた、神殿があったころはとても幸せでパパやママと聖書を読み上げ、真面目に修行をこなしていた、甘いものが食べられないのが苦痛だったがとても充実していた、 しかしある時お金持ちのおじさんがきた、彼はこの神殿にお金を貸しているんだという、しかしお金は返せない、貧しい人たちのために使ってしまった あんたはあの金を寄付だって言っただろ、そういい返しているのを聞いたし、少なくとも両親は自分たちの保身のためにうそをつく人ではないし、そういう契約書の類も一度も見ることがない、彼は因縁をつけているのだ、どうしても金が返せないならと神殿を焼き払ってしまった、私は両親によく聞かされていた「暴力はいけません、力で強くあることより弱者の手を握りましょう」とういわれていたので私は彼とその付き人を追い払うことができなかった 私の両親も、参拝客もみんなその時死んでしまった、私は燃え盛る神殿の中涙を流した、私が強ければ・・・私が彼らを追い払えるくらい強	○□□□⑤ ○□□□⑩ ○□□□⑮ ○□□□⑳ ○□□□㉑ ○□□□㉒ ○□□□㉓ ○□□□㉔ ○□□□㉕